

FD

プログラム番号 2803C

ジグソー学習法を用いたグループワークの進め方

■講師



村田 晋也
(九州国際大学 経済学部経営学科 助教)

九州大学大学院経済学府博士後期課程満期取得退学。平成 22 年 4 月より現職。現本務校において大学広報や FD 活動に加え、文部科学省大学間連携共同教育推進事業「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシッププログラム」の運営に携わる。専門は、人的資源管理論、リーダーシップ論。

■プログラム概要

社会心理学者 K. レヴィンをはじめとした集団力学を専門とする研究者たちによってこれまで種々実証されてきたように、グループワークは、受講者が学習に対する積極的な姿勢を抱けるよう変化を促すのに有効な手法として注目されてきました。とりわけ同手法は近年、学校教育の場で広く導入されつつあることは周知のとおりです。しかし、一言で「グループワーク」とはいても、その実践方法は玉石混淆であるのが実態です。

そこで本プログラムでは、それら数ある手法のうち、高い効果が得られるとして良く知られているやり方の 1 つを体験して頂ければと考えております。これは、社会心理学者 E. アロンソンが 1978 年著書 *The Jigsaw Classroom* (松山安雄訳『ジグソー学級 生徒と教師の心を開く協同学習法の教え方と学び方』) の中で提唱した「ジグソー学習法」なるもので、この学習法を用いた授業の進め方とその効果を皆さまに紹介することを本プログラムの主たる目的としております。

■主な受講対象

今後、グループワーク手法を取り入れた授業を行うことを検討されておられる教職員の皆さまを歓迎致します

■本プログラムの到達目標

1. ジグソー学習法の基本的な仕組みについて説明できる
2. ジグソー学習法を用いたグループワークの進め方を体得し、授業で用いることができるようになる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月28日(木) 15:30~17:30
会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育1号館 141番教室
定 員 : 30名